

INTERGLAD 使用時の Java バージョン 8 対応について

最新の Java8 を使用する場合、INTERGLAD のローカル DB およびユーザーDB を使用することができません。Java8 には ODBC データソースへのアクセス機能がないためです。Java を使用するアプリケーションが INTERGLAD のみの場合には Java8 をアンインストールし、Java7 をインストールすることを推奨します。

<Java8 を PC にインストールしている場合の対応方法>

1. インターネット版を使用する場合、問題ありません
この場合にはサーバーDB を使用しており、ローカル DB を使用していないためです。
2. スタンダード版を使用する場合
 - 1) Java7 (32 ビット)をインストールします。
下記 Web ページより、Windows (32 ビット)をインストールします。
http://java.com/ja/download/manual_java7.jsp jre-7u71-windows-i586 等
Java を使用するアプリケーションが INTERGLAD のみの場合には Java8 をアンインストールすることを推奨します。
 - 2) 新たに INTERGLAD スタンダード版あるいはバージョンアップ版を Web ページよりインストールする場合には、必ず上記 1)の Java7(32 ビット)のインストール後にシステムのインストールを行います。
 - 3) interglad7 bat ファイルを書き換えます。
デスクトップの[INTERGLAD 7.4]アイコンを右クリックして「編集」を開き、下記のように書き換えます。
 - a) 32 ビット PC の場合、Java8 がインストールされている場合に必要
冒頭の「java」 → 「"c:¥Program Files¥Java¥jre7¥bin¥java.exe"」
 - b) 64 ビット PC の場合、必要 (Java7 のみの場合にも)
冒頭の「java」 → 「"c:¥Program Files (x86)¥Java¥jre7¥bin¥java.exe"」
3. CD フル機能版を使用する場合
 - 2.スタンダード版を使用する場合と同様です。Java7(32 ビット)および INTERGLAD フル機能版プログラムは CD 中のものをインストールします。bat ファイルの書き換えには、[INTERGLAD 7.4SA]アイコンを右クリックします。

以上